

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (コンサル)

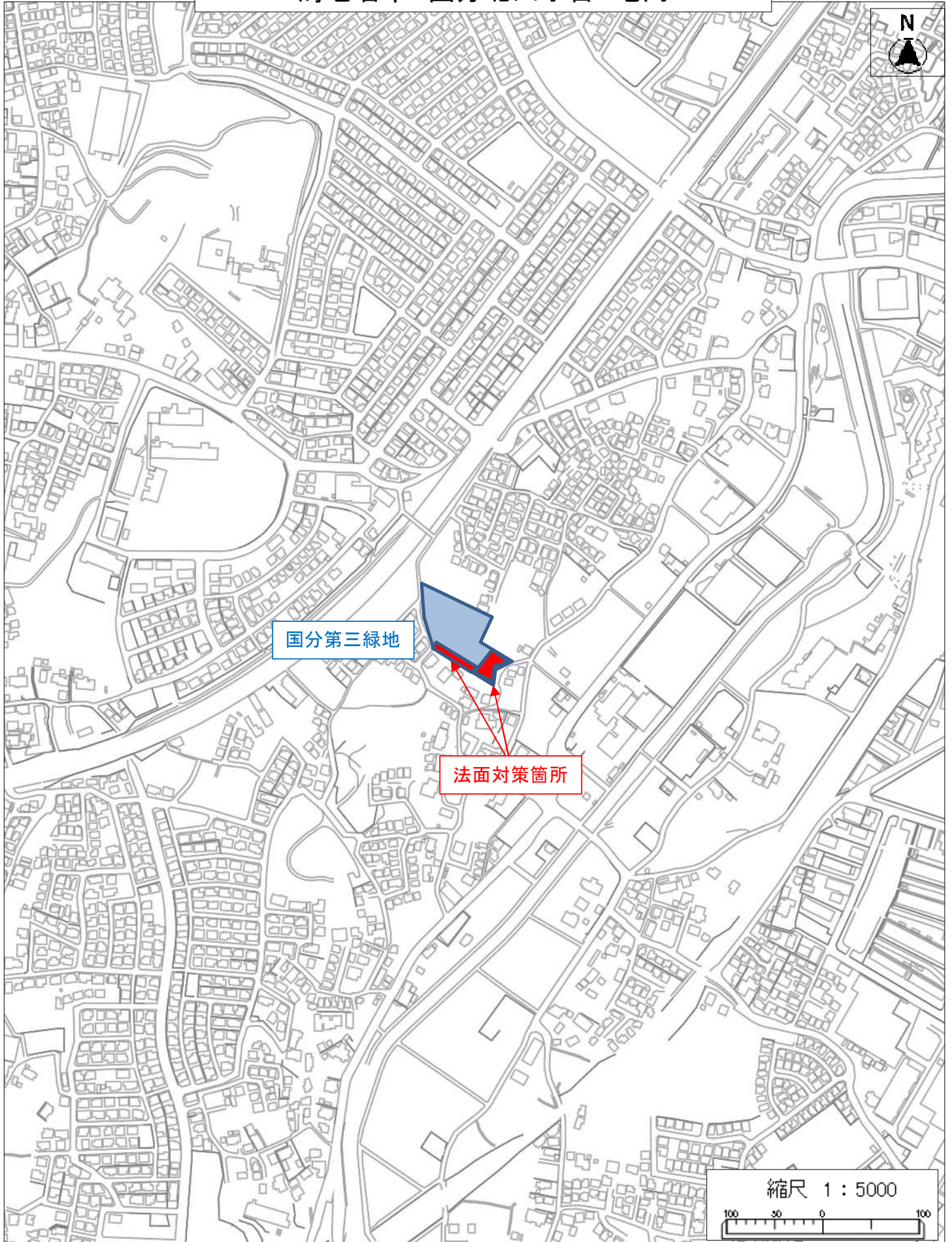
契約番号 : 8426

件名	国分第三緑地法対策詳細設計委託	
履行場所	海老名市国分北四丁目 地内	
期間	令和8年8月5日 ~ 令和8年12月25日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	5,929,000 円 (税込)	5,390,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (50%) 未満の場合 ※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。	<p>低入札履行確認調査を実施します。詳細は低入札による履行確認調査取扱基準を参照してください。</p> <p>契約締結にあたっての制限等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前払金額の制限 契約金額の 15% 以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限りませす。) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下 ○ 業務主任者及び管理技術者の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 <p>契約保証</p> <p>契約金額の 30% 以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 金融機関又は保証事業会社の保証 (イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド) (ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)</p>	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	314 道路 又は 308 河川砂防及び海岸・海洋	
	発注区分 区分の詳細は入札公告で確認してください。	第 4 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	<p>○管理技術者及び業務主任者は、次のいずれかの資格を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術士(総合技術監理部門－建設－道路) ・技術士(総合技術監理部門－建設－土質及び基礎) ・技術士(総合技術監理部門－建設－河川、砂防及び海岸・海洋) ・技術士(建設部門－道路) ・技術士(建設部門－土質及び基礎) ・技術士(建設部門－河川、砂防及び海岸・海洋) ・RCCM(道路) ・RCCM(土質及び基礎) ・RCCM(河川、砂防及び海岸・海洋) <p>※管理技術者と業務主任者は兼ねることができません。業務主任者は、技術上の照査も併せて行う者を配置すること。</p>	
落札数制限	なし		

配置技術者 について	本案件に配置する技術者等は、同じ開札日の他の案件に配置できません。
事前提出書類 (システム添付)	なし
落札候補者が 提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。) ○委託業務主任者等選任届 及び 資格等 及び3ヵ月以上の雇用を確認できる書類

案内図
海老名市 国分北四丁目 地内



国分第三緑地法対策詳細設計委託

特記仕様書

海老名市
まちづくり部 都市施設公園課

1 適用範囲

本仕様書は、次の設計業務に適用する。

- (1) 件名：国分第三緑地法対策詳細設計委託
- (2) 公園名：国分第三緑地
- (3) 履行場所：海老名市 国分北四丁目 地内

2 作業目的

本業務は、令和2年度に行った国分第三緑地の法対策詳細設計を基に、法対策に必要な詳細構造を再度検討し、設計条件等に基づき工事発注に必要な図面、設計計算書、数量計算書、概算工事費等を作成するとともに、土砂災害特別警戒区域および土砂災害警戒区域の指定解除を目的とする。なお、土砂災害特別警戒区域および土砂災害警戒区域について、令和2年度時点と範囲が異なっていることに留意し検討する。

3 委託業務における共通事項

- (1) 本委託にあたっては、その内容を十分理解の上、設計業務工程表を作成し、監督員との事前協議及び確認、承認後に委託作業に入ること。
- (2) 受注者は、業務の目的を把握した上で、速やかに業務計画書を作成し、監督員へ提出すること。
- (3) 本委託業務は、「神奈川県測量・調査・設計業務共通仕様書」に準じて行うものとする。
- (4) 委託業務に際し、事前に関係者への周知を図るとともに、民有地へ立ち入る場合には、相手方にその身分を明らかにし、了解を得てから作業を実施すること。
- (5) 本委託業務より知り得た全ての情報は、発注者の許可無く外部へ提供及び貸し出しすることを禁ずる。
- (6) 本委託業務は、海老名市契約事業環境配慮マニュアル適用事業になっていることから、監督員と環境配慮に関する事項の内容確認を行い、その内容に留意し、作業を行うものとする。

4 作業内容

- (1) 場所打ち法枠詳細設計（2箇所） L=55m、30m、A=1000㎡未満
断面数N=1か所、予備設計あり、簡略化補正あり、スベリ安定計算しない
 - ① 現地踏査
 - ② 設計計画
 - ③ 設計条件の確認
 - ④ 比較形式選定
 - ⑤ 比較一覧表作成
 - ⑥ 設計計算
 - ⑦ 設計図作成
 - ⑧ 数量計算書作成

⑨ 概算工事費算出

※令和8年10月2日までに一度概算工事費を算出し提出すること。また、工期末までに精査したうえで再度提出すること。

⑩ 照査

⑪ 報告書作成

(2) 打合せ等

① 業務着手時

② 中間打合せ

③ 成果品納入時

設計業務の実施にあたり、適正かつ円滑に実施するため管理技術者と調査職員は緊密な連絡をとり、業務の方針及び条件等の疑義を正すものとする。

受注者は、国土交通省が定める「詳細設計照査要領」に基づき照査を実施するものとし、主要な区切りや成果品納品前において、仕様書、調査職員の協議内容との整合、計算結果の正誤の確認などを行うこと。また、成果品納品時及び検査時に赤黄チェックの根拠となる資料を調査職員に提出するものとし、提出した資料は電子媒体に保存すること。

受託者は、その都度その内容と結果を打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。なお、打合せ等は着手時、中間打合せ1回、成果納品時を予定している。

5 契約期間

令和8年8月5日 から 令和8年12月25日 まで (143日間)

6 作業計画の提出

適切な作業計画を立案し、これを監督員に速やかに提出して、その承諾を得ること。

7 身分証明書の携帯

身分を証明できるものを絶えず携帯し、身分の証明を求められた場合は、それを速やかに提示すること。

8 安全の確保

作業時の安全を確保するため、必要な措置を講じ、事故防止に努めること。

9 守秘義務

成果品全ては委託者の所有とし、委託者の承諾を受けずに第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。

また、本作業の実施過程で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。

10 成果品

成果品は、下記成果品リストに基づき、監督員の指示に従い完了日までに修正も含んだ完全版として納品すること。

尚、本業務により作成した文書及び図面等は、バインダー(A4版)等に綴じ込むと共に、電子媒体をDVD-ROMに格納し提出すること

成果品リスト

No.	種 別	内 容	部数	備 考
1	平面図	1/250	1 部	電子媒体 (DVD-ROM)
2	縦断図	H=1/100 V=1/250	1 部	電子媒体 (DVD-ROM)
3	横断図	1/100	1 部	電子媒体 (DVD-ROM)
4	標準横断図	1/20～ 1/50	1 部	電子媒体 (DVD-ROM)
5	構造物詳細図	適宜	1 部	電子媒体 (DVD-ROM)
6	各種比較一覧表	適宜	1 部	電子媒体 (DVD-ROM)
7	数量計算書	A4版	1 部	電子媒体 (DVD-ROM)
8	概算工事費	A4版	1 部	電子媒体 (DVD-ROM) 及び紙媒体 (工種ごとの工事費を算出)
9	報告書	A4版	1 部	電子データを出力し、バインダーで綴ったもの
10	各種許可申請書類	A4版	1 部	電子媒体 (DVD-ROM)
11	打合せ簿	A4版	1 部	紙媒体 (打合せごと)
12	履行報告書	A4版	1 部	紙媒体 (着手前、毎月末提出)

(注意事項)

- (1) 成果品の内容については、必要に応じて監督員及び受注者との協議により変更できるものとする。
- (2) 成果品における物品(ファイル等)については、再資源化の可能なものを使用すること。
- (3) 見出しにインデックスを添付すること。
- (4) CAD電子データを変換して提出する際は、文字化け等をチェックし修正後、提出すること。
- (5) 作成する文書及び図面等の電子データ形式については、以下のとおりとする。
 - ① 文書ファイル形式……docx ・ xlsx ・ pdf ・ xdw
 - ② 図面ファイル形式……jww ・ dwg ・ sfc ・ dxf ・ pdf ・ xdw
 - ③ 写真及び参考資料……jpg ・ pdf ・ xdw
- (6) 提出する電子データは、必ずウイルスチェックを行ない、次ページの図のように記入すること。



11 海老名環境マネジメントシステム関係

本作業を行うにあたり、「海老名市役所環境方針」を遵守し、次のことに配慮すること。

- (1) 報告書の用紙は再生紙を使用するように努めること。
- (2) 報告書の作成部数は無駄がないように最低限の部数とする。
- (3) 現地調査等で車両を利用する場合は、作業効率を考慮し車両の使用回数を控えるよう検討すること。
- (4) 報告書は可能な限り電子情報での提出とする。
- (5) 調査等に使用する車両は、環境に配慮した車両の使用に努めること。
- (6) 調査に使用するOA機器等の電源管理の徹底を図るように努めること。
- (7) 業務実施時に電力を使用する際は、節電に努めること。

12 履行報告義務

請負者は、着手前と毎月末に履行報告書を提出し、業務進捗状況を報告すること。尚、様式は指定様式とし、作業工程表を添付すること。

13 履行遅滞の場合における損害金等

請負者側の責に帰すべき事由により履行期間内に業務を完了することができない場合、土木設計業務委託標準契約約款第41条第1項により請負者に対して損害金の支払を請求します。

14 業務従事者の必要資格

本委託業務において、管理技術者及び業務主任者は、技術士（総合技術監理部門一建設一道路、土質及び基礎又は河川、砂防及び海岸・海洋）又は技術士（建設部門一道路、土質及び基礎又は河川、砂防及び海岸・海洋）あるいはRCCM（道路、土質及び基礎又は河川、砂防及び海岸・海洋）の資格を有するものを選任すること。

15 積算基準

適用歩掛：令和7年7月

適用単価：令和8年5月

16 貸与資料

(1) 国分第三緑地擁壁詳細設計委託 成果簿（令和2年度）

（土質調査資料あり、スベリ安定計算資料あり）

(2) 当該法面の測量成果簿

※ 資料は契約締結後貸与する。

※ その他作業を実施する上で必要な資料が発生した場合は別途協議する。

17 その他

(1) 本作業を進める上で疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議の上、実施すること。なお、協議については書面(打合せ記録簿)で行うこと。

(2) 本委託仕様書に定めのない疑義事項については、監督員と協議のうえ履行すること。

(3) 成果品納入後に不備が判明した場合、速やかに訂正を行うこと。

(4) L=55mの法面については、国分第三緑地擁壁詳細設計委託（令和2年度）にて場所打ち法枠詳細設計を行っているため、設計条件の確認および設計計算に補正值（×0.5）をかけている。

(5) 概算工事費の算出について、令和8年10月2日までに一度概算工事費を算出し提出すること。また、工期末までに精査したうえで再度提出すること。

令和 8 年 度

国分第三緑地法面对策詳細設計委託設計書

番 号	R8.05単価 R7.07歩掛	施 工 年 度	令和8年度
名 称	国分第三緑地法面对策詳細設計委託		
場 所	海老名市 国分南二丁目 地内		
施 工 主	海老名市	概要 委託概要 1 場所打ち法枠詳細設計 (L=55m) 2 場所打ち法枠詳細設計 (L=30m) 3 設計協議	
設 計 区 分	設計		
公 園 名	国分第三緑地		
期 間	令和8年8月5日～令和8年12月25日		
日 数	143日		
部 課 名	まちづくり部 都市施設公園課		
積 算 担 当	施設整備係		
合 計 額			
価 格			
消費税相当額			

間 接 費 明 細 書

設 計 条 件				
直接人件費(測量)				
直接人件費(一般調査)				
直接人件費(解析調査)				
直接人件費(設計委託)				
電子成果品作成費	土木設計(概略・予備・詳細)／下水道設計(施設)			

算 出 基 礎

$$\begin{aligned}
 \text{旅費交通費(設計委託)} &= \text{直接人件費} \times \text{率} \\
 &= \quad \times \quad \% \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{電子成果費(設計委託)} &= \text{率} \times \text{対象額} \times \text{率} \\
 &= \quad \times \quad \quad \quad (\text{千円}) \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{対 象 額} &= \text{直接人件費} \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{間接原価(設計委託)} &= \text{対象額} \times \text{率} \\
 &= \quad \times \quad \% \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{対 象 額} &= \text{直接人件費} \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{一般管理費(設計委託)} &= \text{業務原価} \times \text{率} \\
 &= \quad \times \quad \% \\
 &=
 \end{aligned}$$

